平成 30 年度 神戸市人と猫との共生推進協議会 第1回定例会議 出席者名簿

平成 30 年 5 月 18 日

○構成団体

	1
職名	氏名
会長 (協議会会長)	中島 克元
会計理事(協議会事業部会長)	岸本 英一
事業担当委員	橋本 裕規
理事長	杉野 千恵子
副理事長	高野 稔
事務局長	下村 美鈴
顧問	山口 千津子
兵庫県支所 支所長 (協議会監事)	河合 弥生
会員	加藤 智子
理事長 (協議会監事)	冨永 佳与子
事務局長	田中 久美子
CFV 事業本部 生活雑貨事業部 猫部グループ 主席係長	松本 竜平
同猫部グループ主席係長	西尾 聡子
 同猫部グループ 主任	豊川沙代
ネスレ ピュリナ ペットケア マーケティング統括部 デジタル&E コマースユニット 部長	野村 裕彦
同統括部 デジタル&Eコマースユニット	内記 利宏
	会長(協議会会長) 会計理事(協議会事業部会長) 事業担当委員 理事長 副理事長 事務局長 顧問 兵庫県支所 支所長(協議会監事) 会員 理事長(協議会監事) 事務局長 CFV 事業本部 生活雑貨事業部 猫部グループ 主席係長 同猫部グループ 主席係長 同猫部グループ 主任 ネスレ ピュリナ ペットケア マーケティング統括部 デジタル&Eコマースユニット 部長

〇規約第5条第4項に基づく出席者

神戸市	保健福祉局健康部生活衛生担当部長	藤井 俊宏
	保健福祉局健康部生活衛生課長	丸尾 登
	保健福祉局健康部動物衛生担当課長	湯木 麻里

平成 30 年度 神戸市人と猫との共生推進協議会

第1回定例会議

1. 日 時: 平成30年5月18日(金)14:00~

2. 場 所:神戸市勤労会館4階特別会議室

3. 出席者:別紙 名簿参照

4. 議事

【協議事項】

(1) 平成 29 年度事業報告・・・P 2 ~ 3参考資料 平成 29 年度 野良猫繁殖制限事業実施結果・・・P 4 ~ 5

- (2) 平成 29 年度決算報告・・・P 6 監査報告書・・・P 7
- (3) 平成 30 年度事業計画案···P8~9
- (4) 平成 30 年度予算案····P10

【報告事項】

(1) ネコのバス 猫カフェみたいな譲渡会 (ネスレピュリナペットケア)

【連絡事項】

- (1) 神戸市より(条例の取組み等)・・・P11~13
- (2) 出席者より

平成 29 年度 事業報告書

1. 地域猫活動と連携した野良猫の繁殖制限

(1) 野良猫の繁殖制限事業

野良猫により生活環境等に問題が生じている地域において、獣医師等の専門家の助言を得て、猫の生態や行動範囲を考慮しながら、一定区域内の野良猫の不妊去勢手術を計画的・集中的に実施していくことにより、効果的な繁殖抑制に取り組んだ。

- ① 野良猫に関する情報をもとに選定した地域において、生物学的な見地に基づいた繁殖制限対策区域の設定
 - ・野良猫繁殖制限事業選定マニュアルの策定
 - ・餌場等を中心に半径80メートルのエリアを猫の活動エリアと考え、道路、河川、鉄道などを加味 して対策区域を策定
 - ・市内252か所に対策区域を設定
- ② 繁殖制限対策区域ごとに、地区別計画の策定
 - ・対策区域、TNR実施者、TNR実施期間(1か月)、受け入れ動物病院、猫管理票発行枚数等記載
- ③ 野良猫の不妊去勢手術の実施
 - ・対策区域内で活動する地域猫活動団体が地区別計画に基づいて事前周知・野良猫捕獲・不妊去勢手術実施場所への搬入・もとの場所へのリリース等を行う場合における、不妊去勢手術の実施(756匹)
 - ・対策区域に地域猫活動団体が存在しない場合における、構成団体及び協力者による繁殖制限事業の実施(1,295匹)
 - ・事前周知にはチラシを作成し、対策区域内での掲示、戸別配布を実施。
- ④ 事後の調査及び検証方法の検討
- ・対策区域内の野良猫の生息状況を経時的に把握するためのアンケート調査票を作成 上記の事業については、協議会の下部組織として神戸市獣医師会、神戸猫ネットによる事業部 会を立上げ、年16回会議を開催し、実施した。
- (2) 協議会が行う野良猫の繁殖制限事業にかかる協力者の募集・登録
 - ① 協力獣医師 3動物病院5獣医師
 - ② TNR実施協力者 46名

2. 野良猫の給餌・糞尿等に関する助言指導

- (1) 野良猫の繁殖制限事業に伴う不適正な給餌者に対する指導助言
 - ・対策区域について事前調査を実施し、協議会の構成団体である神戸猫ネットのメンバーが給餌者に対し指導助言を行った。
- (2) 神戸市と連携した指導助言
 - ・「人と猫との共生ガイドライン」の骨子案作成

3. 猫の譲渡の推進

- (1) 市域で保護された猫の譲渡会情報の収集
- (2) 市域で保護された猫の譲渡会情報の発信
 - ・10団体の譲渡会について情報提供。保護猫カフェ4か所について情報提供。
- (3) 猫の譲渡会場提供者の情報収集

4. その他

- (1) 定例会議の開催
 - ・平成29年4月、9月、30年1月、3月の4回開催
- (2) 神戸市への事業内容等の報告
- (3) その他神戸市との連携
 - ・平成30年1月25日 市営住宅管理部局との神戸市営住宅条例に係る意見交換会
 - ・公園でのTNRについては、事前に所管の建設事務所と協議。市住でのTNRについては、 住宅局委託管理者に事前連絡。
 - ・平成29年12月16日、17日に開催されたネコ市ネコ座に出展し、ふるさと納税、協議会事業のPR、アンケート調査を実施。
 - ・平成 30 年 2 月 19 日~25 日まで市役所 1 号館 2 階市民ギャラリーにおいて「人と猫との共生展示」会を開催し、来場が 399 名あった。

(5)募金、寄付集め

- ・29年12月に開催されたネコ市ネコ座での募金(37,132円)
- ・寄付(団体1、個人2の計2,090,000円)
- ・募金箱を作成し、動物病院などに設置

平成 29 年度 野良猫繁殖制限事業実施結果

1. 寄せられた野良猫繁殖制限の要望数

①地域猫等の支援申込件数

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
支援申請	16	3	34	38	31	34	33	36	24	249 件
手術対象数	155	33	197	285	268	342	326	295	190	2,091 匹

②野良猫の多い地域に関する情報提供件数

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
情報件数	8	4	25	16	24	23	34	27	7	168 件

^{※34} 件は支援申込と重複

2. 対策区域の選定状況

①地域猫等の支援申込分

区	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
支援件数	14	2	31	36	24	32	31	33	20	223件
手術対象数	122	27	176	254	248	330	318	282	171	1,928 匹

②野良猫の多い地域に関する情報提供分

IX	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計
支援件数	4	1	6	5	12	11	13	7	1	60 件

^{※31} 件は支援申込と重複。

3. 野良猫繁殖制限事業による手術匹数

①月別、雌雄別

月	雄	雌	合計
29.5月	10	9	19
6月	38	72	110
7月	150	174	324
8月	132	120	252
9月	172	181	353
10月	135	130	265
11月	29	44	73
12月	47	56	103
30.1月	52	54	106
2月	113	95	208
3月	122	116	238
計	1,000	1,051	2,051

②区別

東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西
110	17	169	261	272	345	374	301	202

4. 平成 29 年度 区別及び支援申込・情報提供別手術数

内訳	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	合計
支援	110	17	163	241	225	272	350	273	202	1,853
情報	0	0	6	20	47	73	24	28	0	198
(重複)	(47)		(17)	(27)			(72)			(163)
合計	110	17	169	261	272	345	374	301	202	2,051

[※]重複分は支援で計上。

平成 29 年度 事業収支決算書

収入の部

平成29年4月1日~平成30年3月31日(単位:円)

科目	予算額	収入額	摘要
1.「神戸市人と猫			神戸市から(当初11,000,000円、追加
との共生推進協議	11,000,000	17,000,000	6,000,000円)
会事業費」補助金			
2. 寄付	0	2,127,136	(株)フェリシモ他
3. 雑収入	0	46	利息
合計	11,000,000	19,127,182	

支出の部

平成29年4月1日~平成30年3月31日(単位:円)

科目	予算額	執行額	摘要
1. 野良猫繁殖制限事業費	9,600,000	17,257,892	不妊去勢手術費用(2,051匹) 現地作業等の実費弁償、印刷経費(事前 周知チラシ、猫管理票等)
2. 野良猫の給餌等 に関する指導助言費	54,000	85,720	現地指導の実費弁償等
3. 猫の譲渡の推進 事業費	110,000	15,017	譲渡会等の情報収集及び情報発信 (HP作成・運営費等)
4. 定例会議費	160,000	46,688	定例会議 (交通費実費弁償、会場借上げ費)
5. 事務費	273,000	414,375	文房具、封筒、郵送料、振込手数料、 コピーメンテナンス料、旅費等
6. 保険料	260,000	128,070	情報漏えい賠償保険、管理者損害賠償保険
7. 事業立上げ経費	543,000	949,693	初期費用(H29.3月分事務所借上費、 礼金、事務所備品等)
合計	11,000,000	18,897,455	

繰越金 229,727 円(19,127,182 円-18,897,455)

監査報告

平成30年5月7日

神戸市人と猫との共生推進協議会 会長 中島克元 様

> 監事 公益社団法人 日本愛玩動物協会 兵庫県支所長 河合弥生 公益社団法人 Knots 事務局長 田中久美子

平成30年5月7日,事務局から提出された平成29年度の事業報告書及び一般会計の歳入・歳出決算書を監査したところ,帳票・諸帳簿の記入並びに書類作成などすべて正確であったことを確認しましたので報告します。

記

1 監査年月日 平成30年5月7日

2 監査実施場所 神戸市人と猫との共生推進協議会事務局

3 監 査 書 類 平成 29 年度事業報告書,予算差引簿, 歳入・歳出命令書,預金通帳

以上

平成 30 年度 事業計画案

1. 地域猫活動と連携した野良猫の繁殖制限

(1) 野良猫の繁殖制限事業

野良猫により生活環境等に問題が生じている地域において不妊去勢手術を計画的・集中的に実施していくことにより、効果的な繁殖抑制に取り組んでいく。

- ① 獣医師等で構成された事業部会において、野良猫に関する情報をもとに「野良猫繁殖制限事業選定マニュアル」で定めた選定基準に沿って審査を行い、猫の生態や行動範囲に基づき繁殖制限対策区域(以下「対策区域」という。)の設定
- ② 対策区域ごとに、地区別計画の策定
- ③ 野良猫の不妊去勢手術の実施
 - ・対策区域内で活動する地域猫活動団体が、地区別計画に基づいて行う繁殖制限にかかる不 妊去勢手術の実施(約400匹)
 - ・対策区域に地域猫活動団体が存在しない場合における、構成団体及び協力者が地区別計画に基づいて行う繁殖制限事業の実施(約700匹)
- ④ TNR協力者のうちから指導者を養成し、TNR作業現場においてTNR実施者の指導を行い、本事業の円滑な推進に資する。
- ⑤ 事後の調査及び検証方法の検討
- (2) 協議会が行う野良猫の繁殖制限事業にかかる協力者(協力獣医師、TNR協力者)の募集・登録

2. 野良猫の給餌・糞尿等に関する助言指導

- (1)人と猫との共生に関するガイドラインの策定
- (2)野良猫の繁殖制限事業に伴う不適正な給餌者に対する指導助言
- (3)神戸市と連携した指導助言

3. 猫の譲渡の推進

- (1) 市域で保護された猫の譲渡会情報の収集、発信
- (2) 猫の譲渡会場提供者の情報収集

4. その他

- (1) 定例会議の開催
- (2) ホームページの作成および事業実施状況等の公表
- (3) 寄付金、募金の収集
- (4) 神戸市への事業内容等の報告
- (5) その他神戸市との連携

平成 30 年度 事業収支予算案

収入の部

平成30年4月1日~平成31年3月31日(単位:円)

科目	予算額	29年度 当初予算額	摘要
1.「神戸市人と猫と の共生推進協議会 事業費」補助金	11,000,000	11,000,000	神戸市から
2. 繰越金	229,727		
3. 募金、寄付	100,273		
合計	11,330,000		

支出の部

平成30年4月1日~平成31年3月31日(単位:円)

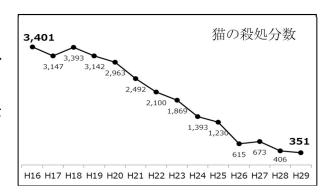
科目	予算額	29年度	摘要
111111111111111111111111111111111111111		当初予算額	Neint Neint
1. 野良猫繁殖制限事業費	10,292,000	9,600,000	不妊去勢手術費用1,100匹(地域猫約400 匹、地域猫以外700匹)、現地作業等の実費 弁償 (30か所 * 5名 * 3日)、印刷経費 (事前周知チラシ、猫管理票等)
2. 野良猫の給餌等	120,000	54,000	現地指導の実費弁償等
に関する指導助言費			2名 * 20か所 * 3,000円
3. 猫の譲渡の推進	20,000	110,000	譲渡会等の情報収集及び情報発信
事業費			(HP作成·運営費等)
4. 定例会議費	66,000	160,000	交通費実費弁償 平均15,000円 * 3回、
			会場借上げ費@7,000円 * 3回
5. 事務費	600,000	273,000	文具、封筒、郵送料、振込手数料、旅費、
			コピーリース料・印刷費用等
6. 保険料	132,000	260,000	ボランティア保険(500円 * 8名 = 4,000 円)、情報漏えい賠償保険(120,000 円)、管理者損害賠償保険(8,000円)
7. 事業立上経費	0	543,000	(初期費用:礼金、事務所備品等)
8. 予備費	100,000	0	
合計	11,330,000	11,000,000	

「神戸市人と猫との共生に関する条例」の取組み状況について

平成30年5月18日 神戸市保健福祉局

1. はじめに

- 神戸市や飼い主、市民、NPOなどが一体となって、 野良猫による苦情や猫の殺処分をなくしていくことで、 人と猫が共生できるまちづくりをめざす「神戸市人と 猫との共生に関する条例」が平成29年4月に施行。
- 条例に基づく「神戸市人と猫との共生推進協議会」と 神戸市が協働し、野良猫をこれ以上増やさない取組み (繁殖制限事業等)や猫の譲渡などの事業を推進。



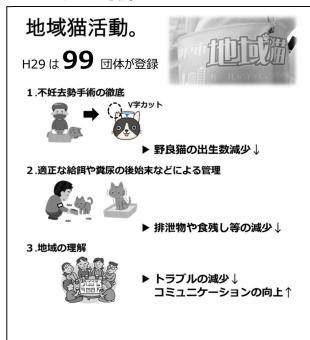
2. 活動の進捗状況

(1)「地域猫活動」の推進

○ 人に迷惑をかけずに一代限りの猫を見守り、不幸な野良猫をなくしていく活動。①不妊去勢手術の徹底、②適正な給餌やふん尿の後始末などによる管理、③地域の理解を得ることが必要。 H29 年度は99 団体を登録した。

(2)「繁殖制限事業」の推進

- 条例の施行前からPRに努め、全国からの注目事業であることから、事業開始当初に不妊手術の 要望が殺到。
- 寄せられた要望の必要性(苦情の有無、生息状況、地域猫活動の状況)等を検討し、対策区域を 選定して不妊手術を実施。対策地域として **252 地域**を選定、**2,051 匹**の野良猫に不妊去勢手術を実 施した(H29 実績)。





3.「ふるさと納税制度」を活用した譲渡促進事業の支援

- ㈱フェリシモと提携し、H28 年度は 463 件、857 万 6 千円の寄附をいただき、譲渡促進事業に充 当。今年度は協議会事業の支援にも充当。
- H29 年度は、684 件、13,750 千円 (速報値) の寄附をいただいており、2 月末現在で、協議会事業の繁殖制限 700 匹分のほか、譲渡前仔猫のミルクボランティア 184 匹、譲渡候補犬猫の健康管理 9 匹・不妊去勢手術 54 匹分に充当している。
- ○これらの取組みにより、

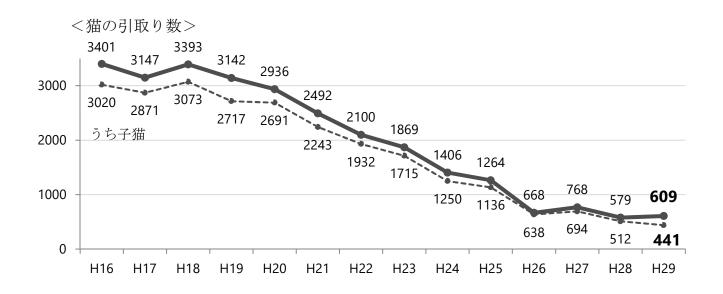
猫の譲渡数: H27 年度の 91 匹→H28 年度 161 匹→H29 年度 237 匹 に増加、

殺処分数:同 673 匹⇒406 匹⇒351 匹 に減少。殺処分率も同 88%⇒70%⇒58%と着実に減少。

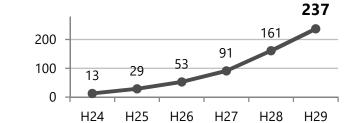
神戸市における猫の引取り数等の変遷

年度 (平 成)	引取· 収容数	(仔猫再掲)	譲渡数	殺処分数	(丹猫 再 掲)	殺処分率
16	3,401	(3,020)	-	3,401	(3,020)	100%
17	3,147	(2,871)	-	3,147	(2,871)	100%
18	3,393	(3,073)	-	3,393	(3,073)	100%
19	3,142	(2,717)	-	3,142	(2,717)	100%
20	2,963	(2,691)	-	2,963	(2,691)	100%
21	2,492	(2,243)	-	2,492	(2,243)	100%
22	2,100	(1,932)	-	2,100	(1,932)	100%
23	1,869	(1,715)	-	1,869	(1,715)	100%
24	1,406	(1,250)	13	1,393	(1,182)	99%
25	1,264	(1,136)	29	1,230	(1,110)	97%
26	668	(638)	53	615	(597)	92%
27	768	(694)	91	673	(609)	88%
28	579	(512)	161	406	(347)	70%
29	609	(441)	237	351	(246)	58%

[※] 猫の譲渡は平成24年8月より開始



<猫の譲渡数> ※ 平成 24 年度開始



<猫の殺処分数及び殺処分率>

